

1-2 施設の現況

(1) 新小岩駅及び新小岩操駅

- 新小岩駅は、総武本線の快速列車と各駅停車が停車する2面4線の旅客駅である。新小岩操駅は、旅客ホーム北側付近から下り方の環状7号付近までの区間となっている。
- 線路部分の構造は周辺の宅地に対して盛土となっており、旅客ホーム付近の施工基面高は周辺宅地より+3.5m前後、貨物着発線付近は周辺宅地より+2.5m～+1.5mとなっている。
- 新小岩操駅は7線の着発線及び金町方の機関車留置線施設があり、JR貨物の範囲となっている。なお、7線の着発線のうち北口駅前広場等の整備に伴い一部が支障する北側2線については、その扱いについて調整中である。
- 貨物列車は、新小岩操駅からは総武快速線の下り線方面と、新金線及び越中島貨物駅方面に運行されており、総武快速線上り方の運行はない。また、貨物列車の運転上の扱いのみで荷役は扱っていない。

(2) 金町駅

- 金町駅の新金線は、快速上り線と立体交差して快速線上下線間に3線の着発線が設けられている。
- 線路部分の構造は、周辺宅地に対して約4m高い盛土となっている。
- 新金線と常磐線（快速線）との線路配線は、上下両方向の列車運行に対応した配線となっている。
- 快速上り本線南側の3線は線路保守用の引込線であり、各種線路保守車両の留置線となっている。

(3) 新金線中間区間

- 新金線中間区間は全区間単線で中間の駅はないが、用地は複線が可能な用地が全区間で確保されている。ただし中川橋梁は単線橋梁であり、橋梁前後の盛土区間は単線の施工基面幅の盛土となっている。

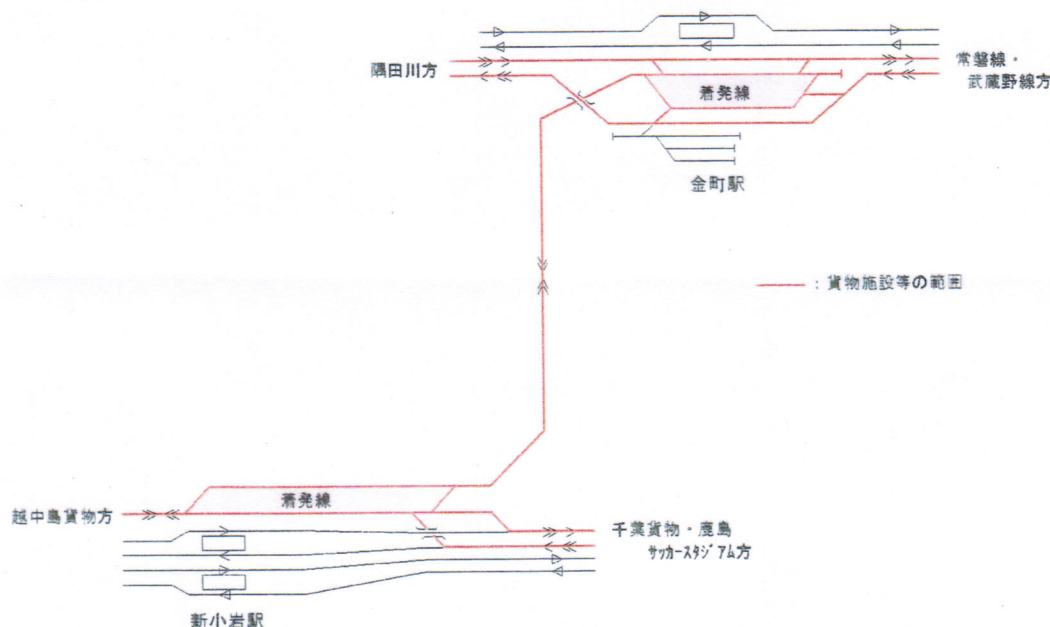


図 新小岩駅～新金線～金町駅間の貨物列車等走行範囲